

SCHOOL LIFE

新学期 特集



米国の新学期は9月からだが、在米の日本人向け教育機関はほとんどが日本式の4月から新学期を迎える。ニューヨーク地区では、世界でも有数の日本人教育機関が集中する場所で、教育の選択肢の多さも世界トップクラスだ。全日制、日本語補習授業校、学習塾、学ぶ場所もさまざまだ。ニューヨーク地区で受けられる日本人向けの主要教育機関を紹介する。(記載は2020年3月4日現在)

アメリカで元気に楽しく
先生や仲間たちと学ぼう

プリンストン
日本語学校
Princeton Community

**Japanese
Language School**
事務局 : 14 Moore St.
Princeton, NJ 08542
Tel: 609-683-5080
office@pcjls.org

校舎および日曜事務局：
ライダー大学内
ビエレンバーム・
フィッシュホール
Rider University,
Bierenbaum Fisher Hall
2083 Lawrenceville Rd.
Lawrenceville, NJ 08648
Tel: 609-895-5628
www.pcils.org



文部科学省認可の日本語補習授業校であり、乙ノ州・リンストン日本語学校（生徒数333人、三井知之校長）は、二ユージャージー州中心部の緑豊かな自然に恵まれた環境にある。同校には、長年にわたる海外子女性教育およびバイリンガル教育の実績に基づいて考案された独自のカリキュラムのコースがあり、継承語教育の先駆的な存在として知られている。

同校の提供するコースには、

語力の維持向上をめざす『**児童・生徒のための補習校部コース**』**（4月開講）**
・継承語としての日本語と日本文化を習得したい長期滞在・永住家庭の児童・生徒のためのプリントンコース
（4月開講）
・日本語を外国语として学びたい児童・生徒や成人のための、JASLコース（9月開講）、アダルトコース
（10月開講）
などがある。多様で充実したプログラムには、NJSJW 全域はもとより近隣他州からも幼児・児童・生徒、成人が集まっている。また、3歳から5歳までの子供が、日本語で保育する幼稚部、さらに、高等部も併設されている。
経験豊富で熱心な教職員は、毎月定期研修を行い、近隣の補習授業校や日本人学校への視察研修および情報交換にも積極的に取り組んでいます。



プリンストン日本語学校

多様化する日本語学習者への対応—先駆的存在



あおぞらコミュニティ

(登録生徒数115名)は
ブルックリーンで唯一の日暮
バイリンガルプリスクール、あおぞら学園を率てし
するNPO団体。あおぞら学園の開校当初は幼児教育
のみの活動をしていたが、現在ではプリスクールのみ
ならず、小学生や大人向けの日本語クラスや、日本化
を伝えるコミュニケーションセミナーなども広く開催して
いる。コミュニケーションセミナーの核として、様々な年代の人々を対象とした活動を行い、子どもたちも大人も共に成長する事ができる温かくて思いやりのある多文化共生型の学び舎を目指している。

プリスクールでは、「子どもの「知りたい」を大切にする教育を行なっている。思いやりの心を育み、「あそび」を基盤にしたカリキュラムを通して、身体・社会性・感情・知能などをバランスよく育む



らこそ、日本語や日本文化を慈しみ、次の世代に伝えていく事を大切にしている。

夕方は小学生向けのひらがな・漢字クラス、夜には大人向けの日本語クラスも開校しており、週末には餅つき大会や味噌作り教室など、日本語・日本文化を伝える活動を幅広く行なっている。あおぞらコミュニティは、子どもから大人まで、楽しさにあふれる学びの場所として、また、日本と世界をつなぐ人々が集う場所として、常に進化し続けている。

あおぞらコミュニティ
Aozora Community
535 Clinton Ave, 2nd Fl. Suite 2
Brooklyn, NY 11238
www.aozoragakuen.com
www.aozoracommunity.org

